



加地薬局かわら版

2013年9月



✿ 糖尿病とは・・・

糖尿病とはインスリンの作用不足によって慢性の高血糖の状態が持続する疾患です。高血糖が持続すると、

三大合併症の・・・
糖尿病性網膜症
糖尿病性腎症
糖尿病性神経障害 ができます。



HbA1c(ヘモグロビン・エー・ワン・シー)とは、

赤血球中のヘモグロビンのうち、どれくらいの割合が糖と結合しているかを示す検査値です。

過去1~2カ月の血糖値の平均を表しているため、血糖コントロールの目安となります。

およそですが、

HbA1c (N) 6.5%以上 (J) 6.1%以上	➡	糖尿病
HbA1c (N) 5.4~6.4% (J) 5.0~6.0%	➡	時々血糖値が高め
HbA1c (N) 5.4%未満 (J) 5.0%未満	➡	普段の血糖値が正常範囲

(N)は 国際標準値

(J)は 日本独自の値

日本独自の値に0.4を
プラスした数値が国際標準値

✿ HbA1cが高いとどうなるのか？

HbA1c (N) 8.4%、(J) 8.0%以上

この状態を放っておくと・・・ 5年で両足のしびれ、感覚麻痺や痛み。

7~10年で視力低下、ひどいと失明する。

10~20年で腎不全になり人工透析が必要に。

他、心筋梗塞や脳梗塞、足が腐って切断など。



HbA1c (N) 6.9~8.3%、(J) 6.5~7.9%

この状態を放っておくと、多くの方は数年以内にHbA1c(N) 8.4%以上になります。

7.4%以上の方は特に危険です。

その後の経過は上記の通りです。

合併症は、(N) 8.4%以上の時ほどは速くはないけど進みます。

HbA1c (N) 6.2~6.8%、(J) 5.8~6.4%

この状態を放っておくと、多くの方が数年以内に(N) 6.9~8.3%になり、そのあとまた多くの方が数年で(N) 8.4%以上になります。

その後の経過は上記の通りです。

インスリンを出す力は年齢とともに落ちてきます。油断すると悪化します。

HbA1c (N) 5.4~6.1%、(J) 5.0~5.7%

食後の血糖値に全く異常のない人のHbA1cは(N) 5.3%以下です。

HbA1c (N) 5.4~6.1%の状態を放っておくと、半数以上の方が数年以内に(N) 6.2~6.8%になり、本格的な糖尿病と診断される状態になります。



糖尿病は合併症が怖い病気です。

少しでも軽いうちに治療を始めて下さい。

早いほど悪化しにくく、合併症を予防できる可能性も高くなります。

危険なのは「知らないこと」です。知っていれば気をつけることができます。

